

令和元年度 市の財政状況

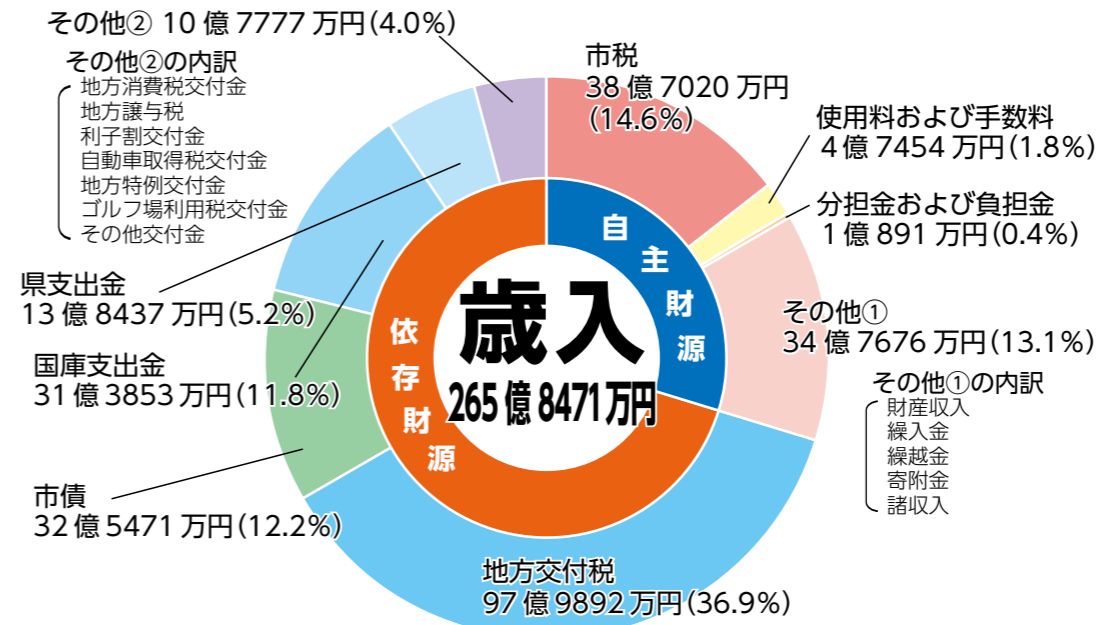
毎年6月と12月に「市の財政状況」を公表しています。今月号では、令和元年度決算と令和2年度上半期（4～9月）の予算執行状況についてお知らせします。
 管理財課 ☎(21)0206 / 上下水道課 ☎(21)0242 / 成羽病院事務局 ☎(42)3111

普通会計 実質収支は 7億498万円の黒字

平成30年度に大型事業(成羽長寿園・成羽こども園建設事業)が完了したことにより歳入、歳出ともに平成30年度と比較して大幅な減となりました。歳入総額265億8471万円、歳出総額255億3381万円、歳入から歳出と令和2年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は、7億498万円の黒字となりました。

歳入 265億8471万円

市債や地方交付税の減により平成30年度と比較して20億6993万円(6.7%)の減となりました。



特別会計名	歳入	歳出	実質収支※
国民健康保険 (事業勘定)	37億8911万円	36億9642万円	9269万円
国民健康保険 (直診勘定)	7083万円	7083万円	0円
後期高齢者医療	5億783万円	5億630万円	153万円
介護保険 (事業勘定)	49億8288万円	49億2408万円	5880万円
介護保険 (サービス勘定)	8702万円	8702万円	0円
特別養護老人ホーム	2億5580万円	2億5580万円	0円
簡易水道事業	10億6202万円	10億5419万円	783万円
下水道事業	16億3373万円	14億1751万円	2億1130万円
地域開発事業	4843万円	2043万円	132万円
巨瀬財産区	310万円	310万円	0円
宇治財産区	472万円	33万円	439万円
有漢財産区	189万円	189万円	0円
計	124億4736万円	120億3790万円	3億7786万円

※歳入から歳出と翌年度繰り越すべき財源を除いています。

基金の現在高

基金の現在高は89億7000万円となり、平成30年度と比べ4億5488万円(5.3%)の増となりました。

地方債の現在高

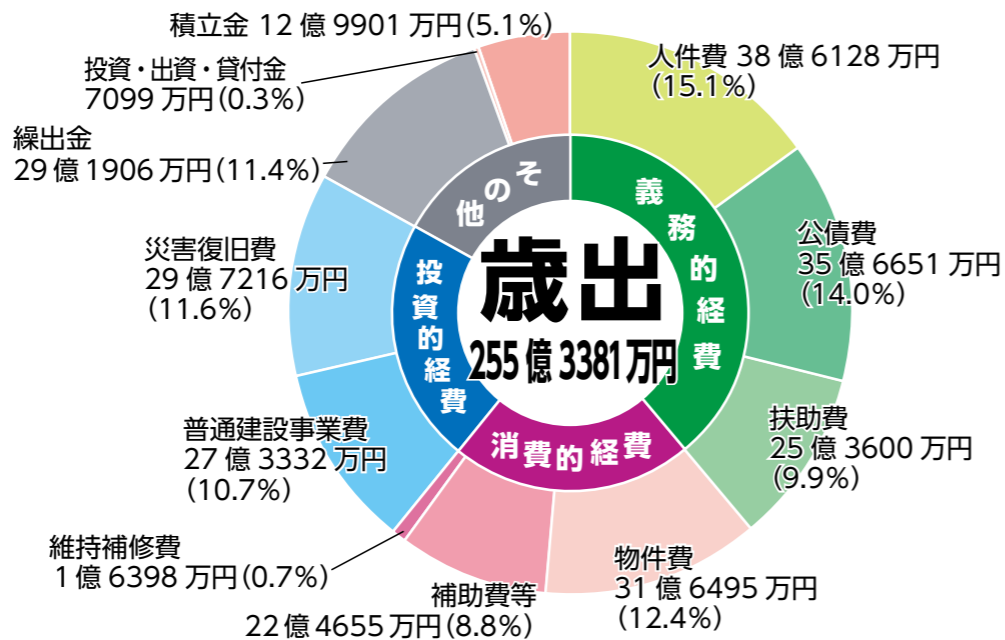
地方債の現在高は458億5821万円となり、平成30年度と比べ5億4194万円(1.2%)の減となりました。

特別会計

12の特別会計(普通会計に含まれる特別会計を除く)の歳入総額は124億4736万円、歳出総額は120億3790万円、実質収支は3億7786万円の黒字となりました。

歳出 255億3381万円

普通建設事業費や積立金の減により平成30年度と比較して16億7886万円(5.6%)の減となりました。



企業会計名	収益的収支	資本的収支	
水道事業	収入	3億5320万円	1億2206万円
	支出	3億4261万円	1億8669万円
成羽病院事業	収入	14億9562万円	3497万円
	支出	15億6483万円	8266万円

収益的収支…運営費や維持管理費に要する経費や財源
 資本的収支…建設および企業債償還に要する経費や財源

企業会計名	収益的収支損益計算	純利益	
水道事業	総収益	3億3109万円	626万円
	総費用	3億2483万円	
成羽病院事業	総収益	14億8676万円	△4535万円
	総費用	15億3211万円	

収益的収支損益計算…収益的収支から仕入れや売りに係る消費税などを控除したもの

公営企業会計

地方公営企業法の適用を受ける公営企業会計について、水道事業は626万円の純利益となり、成羽病院事業は4535万円の純損失となりました。

令和2年度上半期予算執行状況 (9月30日現在)

会計名	予算額	執行額	執行率
普通会計	303億9580万円	118億2100万円	38.9%
特別会計	99億6644万円	37億6132万円	37.7%
公営企業会計	55億6333万円	17億9万円	30.6%

用語の解説

(歳入)

市税…市民税、固定資産税など市に納められた税金

地方交付税…市町村の実状に合わせて国から交付されるもの

市債…市が借り入れたお金
 国・県支出金…国・県からの補助金、負担金など
 繰入金…基金の取り崩しや他会計から入るお金

自主財源…市が自ら徴収または収納できる財源で、市税、使用料、手数料、寄付金、財産収入など

依存財源…国や県から交付されたり割り当てられたりする収入のことで、地方交付税、国・県支出金、地方譲与税、市債など

(歳出)

公債費…市債の元金返済、利子の支払いに要する経費

扶助費…生活扶助、教育扶助などの経費

物件費…一般事務や施設の保守管理などの経費

普通建設事業費…道路の新設・改良や施設の新築・増築などの経費

災害復旧費…台風などで被害を受けた施設の復旧のための経費

繰入金…一般会計から特別会計、企業会計への負担金や補助金など

積立金…特定の目的のための積み立て

義務的経費…支出が義務付けられている人件費、扶助費および公債費。この経費の割合が小さいほど財政に弾力性があると言える

消費的経費…経費の支出効果がその年度限り、または極めて短期間に終わり、後年度に形を残さない性質の経費。物件費、維持補修費、補助金など

投資的経費…道路や住宅の建設など資本形成に向けられ施設等財産として後年度に残るものへの経費